平成26年12月14日執行
衆議院小選挙区選出議員選挙
（沖縄県第１選挙区）

選　挙　公　報

沖縄県選挙管理委員会

軽減税率 沖縄県に導入

政府与党は2017年度の消費税10%への引き上げと同時に、**軽減税率**制度を導入することを決めました。

ミキオは、**軽減税率の対象品目に「沖縄県」、税率「5%」**を盛り込むことに取り組みます。このことで、消費税が10%に引き上げられても、**沖縄県だけは消費税5%に引き下げ**られることになり、県民生活への税負担を軽減します。このことで、食料品を買う時も、車を買う時も、家を買う時も、沖縄で買い物をする時には、すべて消費税5%になります。同時に、他府県と比べて消費税が安いというメリットは、新たな企業誘致や産業の創出が期待でき、沖縄経済の起爆剤になります。

Q「軽減税率」って？

食料品など生活に欠かせない品目の消費税率を標準の税率より低くして、家計への影響を抑える制度です。

維新の党 公認
下地ミキオ

プロフィール　昭和36年8月14日生まれ、53歳。元国務大臣（郵政民営化・防災担当）。衆議院当選4回。沖縄開発政務次官、経済産業省大臣政務官を歴任。

県民所得300万円

①ビッグプロジェクト
❶（那覇⇔本部）高速鉄道
❷ユニバーサルスタジオ沖縄
❸ボールテーマパーク
❹5万人コンベンション
❺空手の聖地・総本山
❻モータースポーツ・モトクロス
❼巨大マリーナ（サーフィン・ダイビング）

②投資
❶那覇国際大空港
❷嘉手納民間活用
❸下地島国際空港
❹浦添国際大港湾
❺沖縄特区

③地元力
④輸出力

GDP 6兆円 ⇧ 3.8兆円
所得300万円 ⇧ 202万円

教育費の完全無料化

保育園 30,000円/月	幼稚園 20,000円/月
学童（幼・小） 10,000円/月	給食費（小・中） 4,000円/月

※沖縄県内のおおよその平均金額

辺野古「中止・撤回」

沖縄県知事選挙において、辺野古移設「反対」という民意（投票率64%、反対候補者得票52%）が示されました。実質的な県民投票と見ることができます。ミキオはその結果を真摯に向けとめ、公約通りその民意に従い、「**中止・撤回**」へ向けて日米両政府と交渉を始めます。

新基地建設ストップ！裏切りは許さない！

この思い 保守も、中道も 革新も、無党派も こぞってオール沖縄の代表へ

あかみね 政賢
せいけん
日本共産党

私たち沖縄県民は、知事選挙・那覇市長選挙で、うちなんちゅの誇りと尊厳をかけてたたかい勝利し、保革を超えたうまんちゅの大同団結が政治を変える力であることを示しました。

この力で、米軍基地をおしつける国会議員と民意無視の安倍政権にノーの審判をくだしましょう。

オール沖縄の代表・**あかみね政賢**を1区で必ず勝利させ、ごいっしょに沖縄を変え、日本を変えていきましょう。

うまんちゅの心をひとつに

平和で誇り豊かな沖縄を

◎新基地建設ストップ。普天間基地の閉鎖・撤去。オスプレイ配備撤回。「建白書」実現。
◎消費税10%先送り実施ではなく、キッパリ中止。社会保障充実と財政再建は、富裕層・大企業の応分の負担と大企業の内部留保を活用し、国民の所得増で税収を増やしてすすめる。
◎格差拡大・景気悪化の「アベノミクス」ストップ、くらし第一で経済を再建。正規雇用拡大。待機児童ゼロ、子育て・高齢者への支援強化。医療・介護・福祉の拡充。沖縄の経済発展の阻害要因・米軍基地をなくし、経済活性化と雇用の拡大。原発ゼロ。
◎農畜水産業と沖縄経済に壊滅的打撃を与えるTPPの交渉からただちに撤退。沖縄にある力をいかした農漁業と中小企業の振興。歴史・文化・自然を活用した滞在型観光の推進。鉄軌道・LRT導入等交通網整備。
◎集団的自衛権の行使容認撤回。秘密保護法廃止。憲法9条を生かし、紛争を戦争にしない平和外交で国を守る。

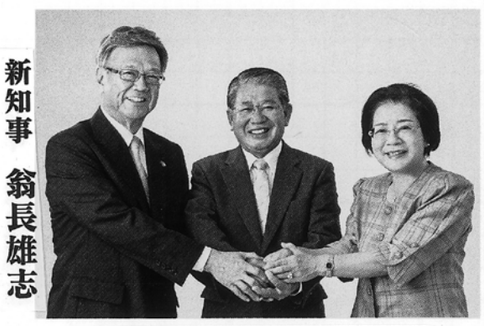
「建白書」を団結の要にし、県民の良識の力で勝利した翁長雄志新知事、城間幹子新那覇市長ら。（11月16日）

翁長新知事、城間市長ささえる1票を

あかみね 政賢へ

那覇市長　城間幹子

新知事　翁長雄志
12・10就任



私たちも応援しています

金秀グループ会長　**呉屋 守将**
参院議員　**糸数 慶子**
新風会会長　**金城 徹**
元衆院議員　**古堅 実吉**
名護市長　**稲嶺 進**

【あかみね政賢プロフィル】　1947年那覇市宇栄原生まれ。那覇高校19期卒業。東京教育大学卒業。高校教師。那覇市議3期。衆議院議員5期。妻・多美子（元高校教師）1男2女。

政策の詳細はHPへ　あかみね政賢 検索

衆院選挙は2回投票があります。1回目・1区は「**あかみね**」、2回目・比例代表は「**共産党**」とお書きください。

建白書実現。公約を破り、屈服した国会議員と民意無視の安倍政権に怒りの審判を

比例区（九州・沖縄）	選挙区（沖縄1区）
衆院選比例区 **こうめい**	衆院選 沖縄一区 **コクバ** 幸之助

沖縄の架け橋

国政と経済発展の勢いを繋ぐ！

沖縄一区 コクバ 幸之助
自民党公認
公明党推薦

コクバが大事に考える 5つの基本政策
政治とは人を幸せにすること

◎経済振興の促進と軽減税率導入
○地方創生で沖縄の隅々まで経済振興を促進　中小企業支援を強化
○農林水産業、観光の発展を後押し
○情報通信・国際物流・医療などの産業振興で雇用の拡大
○所得アップですべての人たちが活き活きと働ける職場環境を拡充
○鉄軌道創設で観光業・新産業の発展
○2017年4月の消費税率10%への引き上げと同時に軽減税率導入へ

◎子育て、福祉日本一 5年間で待機児童ゼロ
○一括交付金と30億円基金により待機児童数を5年間でゼロへ
○幼児教育の無償化
○こども医療費の無料化
○給付型の奨学金ですべての子どもに学べる機会を実現
○来春から予定されている「子ども・子育て支援新制度」を確実に実施し、仕事と子育ての両立を支援する
○妊産婦や乳幼児の母子保健の充実
○医療費助成やこども病院の充実などで小児医療の充実
○介護日本一　地域包括ケアシステムの構築を加速

◎那覇空港第2滑走路の早期実用化
○発着枠拡大
○国際線新規路線開設
○国際観光都市・国際物流拠点としてさらなる発展

◎東京五輪までに1000万人観光客実現
○国際観光拠点として世界水準の観光地へ
○マリンスポーツ、国際サーキット、テーマパーク施設誘致など観光リゾートの振興などで集客アップ
○航空に加え、好調なクルーズ船入港などに関連したビジネスも育成

◎離島振興の拡充
○離島振興無くして沖縄の振興なし
○病院船で離島の医療格差を是正　離島の隅々まで医療を
○離島の農林水産品や観光資源などのブランド化を図る

ボクらの代表

プロフィール
・昭和48年1月10日生まれ（41歳）
・愛児幼稚園、開南小学校、上山中学校
・沖縄尚学高等学校卒業・日本大学文理学部哲学科中退
・早稲田大学社会科学部卒業（早稲田大学雄弁会幹事長）
・サラリーマンを経て、沖縄県議会議員初当選（27歳）
・平成24年12月、当時39歳。3度目の挑戦で衆院選初当選
・尊敬する人　松下幸之助、ウィンストン・チャーチル
・好きな食べ物　納豆、ゆし豆腐、ウンチェーパー
・趣味　座禅、映画、ウォーキング、カラオケ

ブログ　こうのすけの初志貫徹ブログ　http://konosuke.ti-da.net/

ひたむき、実直、まっすぐ　飛躍の2期目へ！

この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真にとってそのまま印刷したものです。